

(別紙)

構成要件目録 1

A ブラシ単体を多数枚を重ねて形成した回転ブラシを柄部材に回転可能に取り付けてなる回転歯ブラシの製造方法であって、

B 多数の素線を束状に集合させてなる素線群を台座に設けた挿通孔から外方に一定量突出させ、この素線群の突出端の中央にエアを吹き込んで素線群を放射方向に開き、開かれた素線群を台座に固定した状態で素線群の中央部分を溶着し、溶着された中央部分の中心部を切除してブラシ単体を形成し、

C 該ブラシ単体を多数枚同一中心に重ね合わせて回転ブラシを形成した後、該回転ブラシを柄部材に取り付ける

D 回転歯ブラシの製造方法。

以 上

(別紙)

構成要件目録 2

- E 多数枚を重ねて回転ブラシを形成するブラシ単体の製造方法であって、
- F 多数の素線を束状に集合させてなる素線群を台座に設けた挿通孔から外方に一定量突出させる第 1 の工程と、
- G この素線群の突出端の中央にエアを吹き込んで素線群を放射方向に開く第 2 の工程と、
- H 開かれた素線群を台座に固定した状態で素線群の中央部分を溶着する第 3 の工程と、
- I 溶着された中央部分の中心部を切除する第 4 の工程とからなる
- J 回転ブラシのブラシ単体の製造方法。

以 上

(別紙)

構成要件目録 3

- K 多数枚を重ねて回転ブラシを形成するためのブラシ単体の製造装置であって、
- L 多数の素線を束状に集合させてなる素線群を通す挿通孔を設けた台座と、
- M 素線群を掴んで台座の挿通孔から一定量突出させて保持するチャックと、
- N 素線群の突出端の中央にエアを吹き込んで素線群を放射方向に開くノズルと、
- O 開かれた素線群を台座に固定する押え体と、
- P 素線群を台座に固定した状態で素線群の中央部分を溶着する溶着機と、
- Q 溶着機による溶着部分の中心部を切除する切除手段と
- R を備えている回転ブラシのブラシ単体の製造装置

以 上

(別紙)

原告製造方法目録（原告の主張）

e 中心部に貫通孔が設けられたディスク状で環状のコア部の周方向全域から多数本の糸材が外周側へ延出して放射状の羽根部を形成したディスク型放射状羽根の製造方法であって、

f 連続した1本の糸束の長手方向中間部を折り返し部として、その折り返し部の一端側の糸束を、折り返し部を起点として且つ中心部に空間を確保した状態で周囲へ放射状に開く第1開放工程と、

g 周囲へ放射状に開いた一端側の糸束を、中心部の空間周囲で環状に溶着する第1溶着工程と、

h 前記折り返し部の他端側の糸束を、前記折り返し部を起点として且つ中心部に空間を確保した状態で周囲へ放射状に開く第2開放工程と、

i 周囲へ放射状に開いた他端側の糸束を、中心部の空間周囲で環状に溶着する第2溶着工程と

j を含む放射状羽根単体の製造方法。

以 上

(別紙)

原告製造装置目録（原告の主張）

k 中心部に貫通孔が設けられたディスク状で環状のコア部の周方向全域を折り返し部として折り返し部から多数本の糸材が外周側へ二つ折れ状態で延出して放射状の羽根部を形成するディスク型放射状羽根の製造装置であって、

l 多数本の糸材からなる糸束の一端部から所定距離だけずれた部分を折り返し部として、その折り返し部から一端部までの糸束を、折り返し部を起点として且つ中心部に空間を確保した状態で周囲へ放射状に押し開く棒状物と、

m 前記押し開いた一端側の糸束を、中心部の空間周囲であって折り返し部の周縁よりも外周位置で環状に溶着する溶着ホーンと、

n 前記折り返し部から他端部までの糸束を、前記折り返し部を起点として且つ中心部に空間を確保した状態で周囲へ放射状に押し開く棒状物と、

o 前記押し開いた他端側の糸束を、中心部の空間周囲であって折り返し部の周縁よりも外周位置で環状に溶着する溶着ホーンと

p を備えている放射状羽根単体の製造装置。

以 上